

2022年12月14日

## 資料室だより 142

ヴリーゲン蔵書(2)

ヴリーゲン氏のご遺族より寄贈された書物から、まず音楽史、音楽理論の書籍(すべて原書)を紹介していきます。音楽理論は対位法、記譜法に、様式論に分類します。今回は3冊の対位法理論書、および記譜法について。

宗教的多声音楽を学ぶには対位法を勉強することが必須です。語学を学ぶのに文法が必要なように。資料室に所蔵している対位法の書籍はフックスの「古典対位法」、ホセ・テホン「パレストリーナ様式による対位法」、ニコローシ「16世紀の実作に学ぶ古典純粹対位法」の3冊です。それを補うかのように重要な3冊が加わりました。特にザルリーノは日本語訳がないので英訳された下記の書はありがたいです。

### **1. Knud Jeppesen: Counterpoint; The Polyphonic Vocal Style of the Sixteenth Century**

Translated, with an introduction by Glen Haydon, Prentice Hall, [c1960] (英語)

### **2. Jaap Vrancken: Het contrapunt; Hedendaagsche muziek en polyphone vormen(moteto, koraalvoorspel, fuga etc.)**

Utrecht, Uitgeversmaatschappij 1948 (オランダ語)

### **3. Gioseffo Zarlino: The Art of Counterpoint; Part three of Le Istitutioni Harmoniche 1558**

Translated by Guy A. Marco and Claude V. Palisca, New Haven, Yale University c1968  
(英語)

~~~~~

### **4 Edgar H. Sparks: Cantus firmus in Mass and Motet 1420-1520**

New York, Da Capo press 1975 (英語)

中世後期から盛期ルネサンスまで、つまりジョスカン・デ・プレの時代までの100年にフォーカスしてカントゥス・フィルムス労作をジャンル別に分析したものです。

### **5. Carl Parrish: The notation of Medieval music** New York, Norton c1959 (英語)

中世の記譜法に関する書です。ネウマ記譜法、単旋律世俗音楽、初期ポリフォニー(ネウマ上に記譜される初期多声音楽)からアルス・ノヴァまで、また最後に鍵盤タブラチュアの記譜法について述べられます。ありがたいことに豊富なファクシミリ譜例に対して英訳がなされています。

2022年12月14日

## **6. Willi Apel: The notation of polyphonic music 900-1600,**

Cambridge, The Medieval Academy of America 1953

古楽の記譜法に関しては最も基本的な文献です。東川清一氏が「ポリフォニー音楽の記譜法 1450-1600年」として翻訳をされておりそれは資料室も所蔵しております。しかし原著が900年からというのに対し翻訳は1450年からになっております。それは900年から1450年にわたる「黒譜記譜法」にあたる3章の訳を省略しているからです。したがって日本語では The notation of ensemble music: Black notation が読めませんので原著があるのはありがたいことです。アーペルは音楽史の時代順に述べるのではなく最も難解な黒譜記譜法をあとまわしにし、タブラチュアを最初に持ってきて独習者にもとりつきやすいように配慮しています。

## **7. Philippe de Vitriaco: Ars Nova, American Institute of Musicology, 1964**

Corpus Scriptorum de Musica,8

フランスの音楽理論家、作曲家、詩人でもあったヴィトリ Philippe de Vitry(1291-1361)による理論書 Ars Nova の原文ラテン語の校訂版です。アメリカ音楽学協会から Gilbert Reaney, Andre Gilles, Jean Maillard の校訂によって出版されています。中世ルネサンス音楽史研究会訳の日本語訳が資料室にありますので日本語訳を添えて配架しておきます。

(ヴリーゲン文庫はグレゴリオの蔵書印や分類記号をつけずにそのまま配架します。上記の番号順に並べておきますので探すときの参考にしてください。)

杉本ゆり 記